

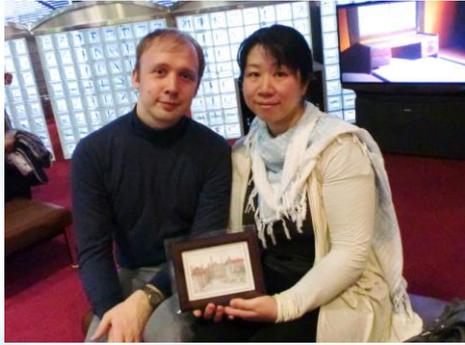


2013 年 4 月 26 日

みなさん、こんにちは。

ゴールデンウィークの予定は立てましたか？

さて、4月24日（水）に春季特別展「画家 安野光雅の世界展」観覧者 5000 人目記念セレモニーを実施しました。その時の様子をご紹介します。



5000 人目の観覧者は、スイスから日本に里帰り中のヴァイランド夫妻。

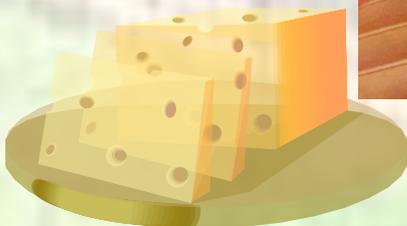
突然のお声かけに驚かれたと思いますが、気さくにお話しして下さいました。この日は、展示会のポスターを見かけてふらっと来館されたとのこと。

奥さまは子供のころ、お父さまに買ってもらった絵本が安野光雅さんの絵本だと、懐かしそうに話されていました。

絵に隠されている細かい所を見つけるのが楽しいね。
こういう絵が好きなんだ。



とても細部まで上手く描かれているので、あんぱんの絵を見て写真かと思間違えたくらいなものね。



観覧者 5000 人目の記念品として安野光雅・画の絵本と額入り絵はがきをプレゼント。

絵本『風景と出会い』の中の「ポルトの町並み」が額に収められたものを眺めて、楽しそうにお話されていました。

スイスに帰られたら自宅の廊下に飾られるそうです。



【館長より】

皆さま、ゴールデンウィークには明石市立文化博物館へぜひ、遊びに来て下さいね。



では、次回の博物館だよりをお楽しみに。